

【刊夕】日四月二十



厚五段郵錢十五月一 錢貳金部一... 錢十五行一語字三十號五 料告廣... 治文崎川人刷印人輯編兼行發... 五三町崎長町平郡城石縣島福... 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發... 社會式株刷印日每警常 所刷印

ヂャーナリズムと文學の一片影

白木英 尾

其の根本的要素が先づ人に「讀まれる」ものを「書く」といふ点に於いて文學とヂャーナリズムは一致する、そのためには字句使用の能力が必要である然し字句は單にモードを作り出すのみであつて——換言すれば讀物を制作する一つの道具に過ぎないのだから單にそれのみで優れた表現を期待する事は出来ない文學に於いても

ヂャーナリズムに於いてもその根底として世人の求めてゐるものを「供給」する才能が必要である、これを表現及び材料とする、表現に於ける兩者の關係は論文と小説の如きに置かれる、即ちヂャーナリストは「何事かを語らんとする者」であつて寧ろ材料の提供を主とする、之に反して文學者は「表現の才能を有する者」であつて材料の表現を主とする、極端に言つてヂャーナリストは表現の能力を持たなくとも良い、ニュース

——語らんとする材料を得る特殊な能力だけで済む場合がある。

ヂャーナリズムは材料の撰擇に當つて事實を求めねばならぬ、所謂「讀ませる」記事のためにフェイクスを用ひてはならないそこにヂャーナリズムの使用命として重大な要点があり嚴格な道徳がある、然るに文學に於いては必ずしも事實を要求されない、勿論材料となるべき「經驗」は必要かも知れない、然し之をヂャーナリストの場合と比較すれば總括として問題にならないのである

兩者を分つものにタイムリーネスがある、或特殊なものを除いてはニュースの争奪戦が如何に分秒を争つて行はれるかといふ事に至つて文學と非常な懸隔がある、新聞雜誌の勢力による文學の傾向は可成りのタイムリーネスを含むけれども而して亦如何なる文藝作品もその時代に適して書かれる事は勿論であるけれども、文藝作品の恒久性に至つては古新聞の其れと比較して如何に適時性のある

差異があるかを明瞭ならしめる

「書かれたもの」の對象に於いても兩者は或る程度まで區別付けられる、この區別は新聞乃至雜誌が商品であるに反して文藝作品が藝術品であるに因するこゝに商品であり藝術品であるといふのは比較的の用語であつて勿論商品として文藝作品を見ることも出来るし藝術品として新聞をみることも出来る、そのために新聞紙は常に大衆を對象とする、然し文學は假令その作品を商品と見做すとしても前者のやうに活潑な經濟的活動を起さない、そしてその對象は狹隘である

然しながら最近文學の一向とヂャーナリズムの異様な發展とは兩者の間に明確な線の存在を許さなくなつた、これは今日ヂャーナリズムの勢力と經濟社會の活動に依つて文學が昔のまゝの文學者を作れなくなつたからである、文藝作品に對する商業的影響が之を著るしくヂャーナリストテックに變じて行く様である

外科

門 專 X
科 線 光

上田外科醫院

平町南町
電話一二九番

毛糸……と編物用具は
ハシモトヤへ

優等百合印毛糸——高級霜降毛糸
優等中細毛糸——優等極細毛糸
スコッチ毛糸——英國製毛糸

平町南町 **ハシモトヤ糸店**

美佐男御召と
優秀銘仙陳列特賣
三井呉服店

杵壽司の
煮込おでんと
御料理で——
是非一杯召上れ
(鮭の種は常に色々
取揃へてあります)
電六七九番
出前迅速

◁ 徴特の品本 ▷

專賣 特許 實用 萬年漆器

好評嘖々!!! 眞に是こそ萬代食器
▲ ハゲヌ漆器・コワレヌ陶器

見よ! 偉大なる化學の力!

バゲズ 變色せず 變形せず 熱湯大丈夫 酸類心配なし

絕對に 加之容易に破損しません

釜屋商店器物部

一度購へば一代道具、品位ハ最上漆器ニ異ナラズ
日本化學漆器株式會社 製品セプトン一名萬年漆器
東亞化學工業株式會社

福島縣平町 電話九番 九九番

レコード破りの石炭大廉賣

磐城炭礦 正味十貫匁 一俵金卅錢也
二等炭

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は此度破格の格安石炭を販賣開始致します

値が安くとも品は悪くはありませぬ

磐城炭礦の處分的大堀物です、品物の無くならない中に御注文下さい

配達は一俵より致します

御注文は——

電話二三七番へ

阿部石炭商店

平 前

新年文藝懸賞募集
初春の紙を飾る
宛名 本社文藝部

和歌『山』 一人各 高久晚霞氏選
俳句『春着』 一人各 渡邊何鳴氏選
童謡『正月』 二人 川崎小鳥氏選
詩『隨意』 二人 片寄耿二氏選
短歌『光』 一人 白木英尾氏選

古強者 實戰談に 英氣を養ふ

平町の老兵會員が會長宅に
三日幹部會を開き正月元日に
日露戰爭の實戰談を試みて
昔を偲び一方大いに英氣を
養つて不景氣をお拂らふ
ではないかと協議し万場
異議なく可決したが會場は
耐寒の意味で大越中佐銅像
前の廣場で行ふ由

地元の請負に
知事へ陳情
石城郡山田村民は米價の暴落と炭坑界の不況で死活的岐路に迷ひ有志間で善後策

奥山の原始伐採
田人方部約四千町歩
人力軌道敷設を促進
元民に工事を請負せよ
ひたいたの請願書を平土木監督所長の手を経て小柳知事に提出した

砂原拂下げ
目下折衝中
平稅務署では海岸砂河原の拂下を今月中に全部解決せんと各關係町村長と目下折衝中だが拂下價額が宮城、茨城兩縣下は反當り十五六圓から五十圓になつてゐるのに比べて平均四五割方安くなつて居るため案外交渉が簡單に済み競争入札によつて個人に拂下るやうな憂目も見ず豫定通り解決出来る模様である尙拂下地は將來幾分發展しても道路の開さく等に支障ないやう計劃拂下るため實際の拂下代金は最初約五割減し総額五六萬圓見込であると

僅か一割
總出動で督促
平稅務署管内の營業收益資本利子兩税は去る三十日の納期限に未納半額以上に達し殊に平町の如きは納税したものの僅かに二割に過ぎなかつたので二日から庶務員が總出動して督促中だが今回の如く未納の多かつたのは同稅務署開廳以來始めてである

町道改修
仲間町の
同方部陳情
平町仲間町から平窪幕の内に通ずる町道は通行頻繁である爲め破損が甚しいので一刻も早く改修工事を願ひ度いと本日午前十時町議佐々木龍若、區長吉田鎮政の兩氏が平役場に出頭遠藤助役に陳情した

平町の
曲騷狂末歲
赤井おろしの
それよ
りも冷
たく強
く吹き
まくる
不景氣

どうぞ税金代りに
働かして下さいと
滞納整理員を泣かす
平町では五年度前期戸數割滞納九千圓に對し

ポンプ排砂
小名濱築港で
小名濱内船付場附近の堆砂は現在約三百坪に達してゐるが僅か一雙の浚渫船で一口坪内外を浚渫してゐる

文藝募集
位ははけるそんで一個五錢に賣つて一錢五厘の利益、二圓五十錢位は必ず儲かると算盤をハヂいても無理はないとパン屋の一人は語つてゐたがこのパン屋が街から村を歩くメガホンから發するドラ聲こそ歲末デヤズのコンダクターとも言ひ得やう

石城郡内の
縣道六線を
農民の窮況救済に
改修を決定
平土木監督所では管下の山間部農村の窮況を救済するため石城郡川部村地内を始め郡下の縣道六線の改修工事を決定する計畫をなし目下縣當局に諒解を求めてゐる工事は主として道路幅の擴張と折曲を直線とするのであると

堅實なる安價品
毛糸1オンス—12錢
小供チヤケツ—30錢
小供メリヤス—12錢
大人メリヤス—45錢
コツトンシャツ1門50錢
純毛都—1門より

薄い初霜おちて
吐く息も朝夕ほの白く
暖かい冬物の御用意は
買よき店
モリタヤ洋品店

歲末年始の取締方針

平署で協議中 大体の具体案

特にカフェー時間延長

平警察署では歳末年始の取締方針につき協議中だが近く左の意味の通牒を發するらしい

一、カフェーバー等の営業時間は大晦日から新年五日までは午前二時まで延長

二、近時小賣商人中各デパートの商品券と引換に物品を販賣する者が増加の傾向があるがこれは一般共通の効果を収める事となるので取締る事

三、松飾り注連飾りを無断取付け賃金を強要する者大工を嚴重取締る事

四、財界不況のため景品付賣出しをする者が多かるべきに付き此種賣出届の内容を嚴重調査すること

五、貧困者失業者の歳末慰問等の美名にかくれ寄付金を強要する者は嚴重取締る事

六、押賣を嚴重取締る事

七、貸餅品目量重は價格を店頭に掲示せしめる事

八、遊藝の取締

九、湯屋、理髮店等祝儀を強要せしめざる事

十、湯屋その他常時火氣取扱場所、瓦斯の危険物貯藏取扱に關しては嚴重なる注意取締を行ひ災害

十四、賣出その他廣告物飾りもの堅牢なる材料を以て作らしめ路面上十二尺以上を保たしめる事

鶏五羽盗まる 平町七軒町米富藏方では二日夜生鶏五羽を窃取され平署に届出た

泊舟錢也

先端的な旅館開業

平町三丁目小齋某氏は平驛前の堂々たる三階造りの建物を借受け一泊三十錢なりといふ先端的の旅館を始めべくこの程平署に許可方を願ひ出た

平消防夜警

詰所を入札

平消防組の夜警は來る廿日か廿五日から開始の豫定である爲既報の夜警所を此際速やかに建設爲さんと八日請負人札に附し直ちに着工の手筈である

會長突如辭表 石城郡四倉水難救濟會長長谷川清九郎氏は二日突如辭表を提出したが裏面の策動があるらしく成行きを氣遣はれてゐる

悪代書人は

高飛びか 赤湯温泉から

一千圓とワビ状

慘落相場に

堪り兼ねて

戸別行商續出

平米穀検査所成績

(昨報)農銀平支店から三千五百圓を引出し拐帶逃走した代書人上遠野喜一郎の行衛はさつぱりわからぬが二日山形縣赤湯温泉より依頼人宛に金千圓を書留にして「突然で氣の毒なことをしたが千圓だけお返しする」との二千五百圓は段々に拂ふから許してくれ」との添へ書をして住所も記さず送つて來たので早速植田署では山形方面へ取押への手配をしたが未だに行き衛が知れない犯人は高飛びする目的らしく各連絡港へも手配した

明日の天気 五日 北西の風晴

- 前七、〇〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、一〇 料理献立「筒蕪いか」及川梅子發表
- 前一〇、〇〇 家庭講座「母の理想」石龍文童
- 正午 時報
- 後〇、〇五 長唄「勸進帳」
- 後〇、一〇 島唄三郎外二人
- 味線柏伊三郎外二人 嘶
- 子連中

宿なし労働者が

ストロブを占領

平驛の待合室が 無料宿泊所の觀

常磐線平驛では炭坑を數多く控へてゐる關係上失業労働者の出入多く昨今宿無し労働者が酷寒のためストロブを圍んで宿を求めに待合室に集る者が多くて一夜に二三十人に及ぶ處から驛當局では是が追拂ひに惱んでゐる

相馬たより

相馬郡原町相馬農蠶學校於て十二月廿五、六、七日の三日間相馬中堅青年養成講習會開催生徒等は指導者にと寢食を共にし晝夜を通じて絶えず修養訓話すると



吉田眼科病院

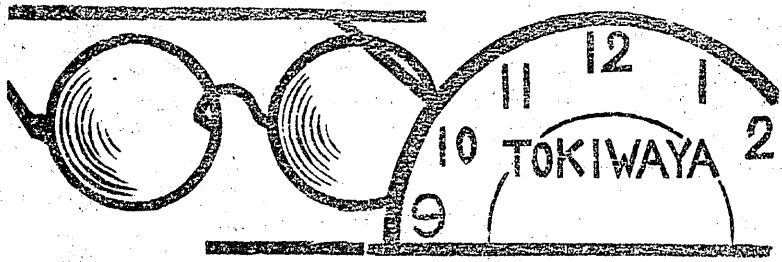
平街屋町、電話六八八番

子宮病血の道の方は左記の良薬をお用えになればラクに自宅で退治出来ます

一手特約店 阿康薬舗 電話 四四番

宮温湯 (腰部をアタタメ子宮病を治す) 美神湯 (眼薬血の道薬)

専門眼科醫師擔任
無料検眼券 御利用下サイ
無料検眼



信用アリ正確味萬點ノ時計
御客様本位ノ……眼鏡部

平一 常盤屋時計店 電三三九

外科、内臓外科
耳鼻咽喉科
山村醫院
双葉郡浪江町
電話一四四番

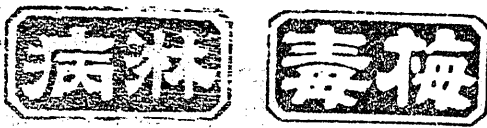
セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 西村屋藥舖
平町二丁目電三一

學生外套特賣

耐寒、強雨、耐生地
型仕立 100パーセントの
黒ラッシュ外套 特價提供
中學用(極上)8,500錢
小學用(同)5,500錢
全部頭巾付

平二 電 203
なかや洋服店



淋病 皮膚病 婦人病
梅毒 皮膚病 婦人病
門專

院醫科 腸胃病 村松
七〇一話電 町南平

東京 橋場刺
捕物おぼえ

○矢取り女 (其一七)
其四ツ頃だつた。安藤はまだ
家へ戻つて来ない。昨夜は殆んど
歩明したつたが、斯うした後、朝
家は皆早起きなもので、千代の
太郎や豊太郎は早く起きて、朝
家の中の掃除から通まで約に
め、朝食が済んで表口の松子を
く……ふくと云ふより腰を掛け
る位なものだ、其の横掛けの
中に。

「一寸物を承はりたう存じま
す、三河屋安藤と申しやるは、
此方でございますか」
「松子が松子から手を止めて振返
ると、眼を出らしいが品の卑し
からざる、二丁二の若い男が小
久さんの若旦那久太郎さんでござ
いますか、サア何ぞ此方へお上
りなされて……」
「早津ですが、アノウおみ
は此方に御厄介になつて居るので
せうか」
「ハイ、此方へお上りなされて
いますか、サア何ぞ此方へお上
りなされて……」
「早津ですが、アノウおみ
は此方に御厄介になつて居るので
せうか」
「ハイ、此方へお上りなされて
いますか、サア何ぞ此方へお上
りなされて……」



「ハイ……」
「御座いますか、サア何ぞ此方へお上
りなされて……」
「早津ですが、アノウおみ
は此方に御厄介になつて居るので
せうか」
「ハイ、此方へお上りなされて
いますか、サア何ぞ此方へお上
りなされて……」
「早津ですが、アノウおみ
は此方に御厄介になつて居るので
せうか」
「ハイ、此方へお上りなされて
いますか、サア何ぞ此方へお上
りなされて……」

て總は命用御の物刷印
番〇三六話電 株式会社 刷印日每警常

子宮病が根治する
元祖家傳の子宮
坐薬として名聲噴々たり
白帯下、赤帯下、陰門腫痛の人
子宮冷へ込み腰足の冷へる人
月經不順、下腹痛み引吊る人
こしけの 下る 方
子宮出血、子宮縮腫の人
逆上、頭痛、ヒステリーの人
淋毒性子宮病、不妊症の人
歴史に古く學理に新ら
しい著しき効果

子供の出来る名薬

丸寶女

特約代理店 市原商店 平一丁目電話二四四番

開店披露
永らく皆様の御鼻負を頂きました
叶家を廢めまして私此の度左記の
料理店を開きました何卒倍舊の御
引立を願ひます
平田町(元千鳥跡)
君乃家
電話三八二番

夜間も診療致します
丹野齒科醫院
日本大學 齒科醫學士 丹野 淳
平町白銀町十五番地
(鐵道官舎隣)